

# スマート農業等生産団地創出支援事業

課題

担い手の減少や高齢化は  
今後もさらに進行  
○生産力の低下  
○熟練農家の技術喪失  
○新たな需要への対応

核となる  
拠点整備

早急な産地の構造改  
革が必要

将来の生産の多くを担う「スマート農業等生産団地」を創出

市町村による基盤づくり

「団地化・分業体制」

スマート農業の実装

「周年栽培・養液栽培による  
高収量化への転換など」

産地づくりに向けた市町村  
等地域と県の連携の強化

スマート農業の実装に伴う  
技術・経営リスクの軽減

産地構造改革を加速化

生産団地創出の加速化

## ①産地構造転換支援事業(農業生産団地の実現に向けた調整活動等)

市町村の実行体制の整備

- ・専従職員の配置
- ・実務ノウハウの蓄積
- ・県との連携の推進

合意形成

- ・農地の事前調整
- ・プレーヤー等の確保・育成
- ・スマート技術の導入に向けた取組

団地化設計図の作成

- ・生産条件調査
- ・補助事業活用の事前検討

基盤整備・畑かん事業支援  
農地中間管理事業

## ②スマート生産基盤推進支援事業(スマート技術を支えるデータ収集・分析)

・スマート農業生産団地形成の誘導に資する機械・機器等の導入支援等

施設園芸品目

- 栽培の自動化の確立

産地加工品目

- 出荷予測システムの確立

土地利用型品目

- 省力・生産体系の確立

県支援チーム(本庁・出先)

構想段階から合意形成、計画づくり、補助事業の活用までの一連の  
流れのノウハウを支援

団地化設計図のイメージ

目指す姿

施設園芸ハウス団地

(施設園芸)周年栽培・養液栽培、栽培の自動化による高収量・省力化を実現した大規模施設園芸団地



ピーマンの周年栽培(2ha)、高軒高ハウス・養液栽培の自動化(温度管理、収穫など)

産地加工団地

(果樹)平地への移動改植や園内道の自動走行による省力化、加工場の誘致を実現した加工用果樹団地 等



加工用ゆず団地(5ha×3団地)、加工場の新設、栽培の自動化(防除、草刈り、収穫など)

土地利用型  
高収益生産団地

(水稲、露地野菜)集落外の担い手による大規模水稲生産とブロックローテーションによる高収益作物生産団地

地域の特徴に応じた団地化の計画づくりから具現化までの手法を県内に波及